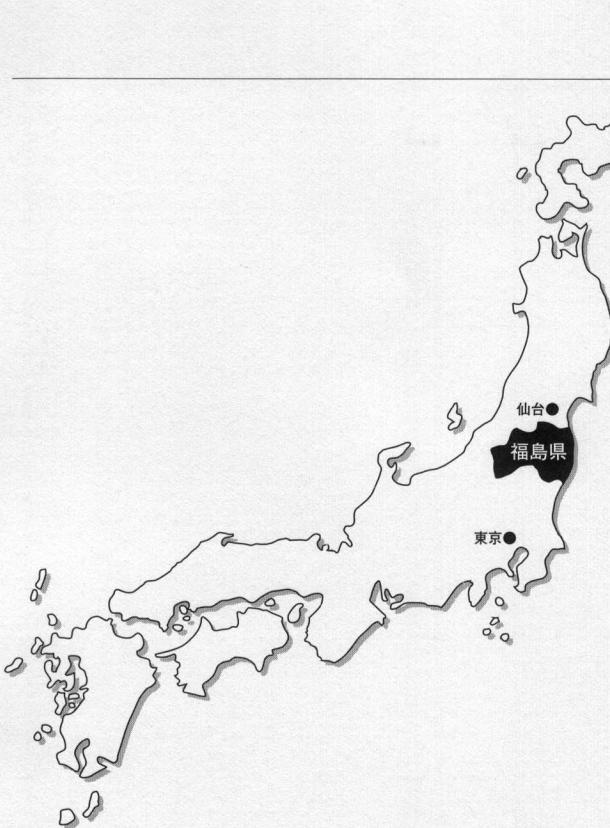


# 地勢

## 【村の地勢】

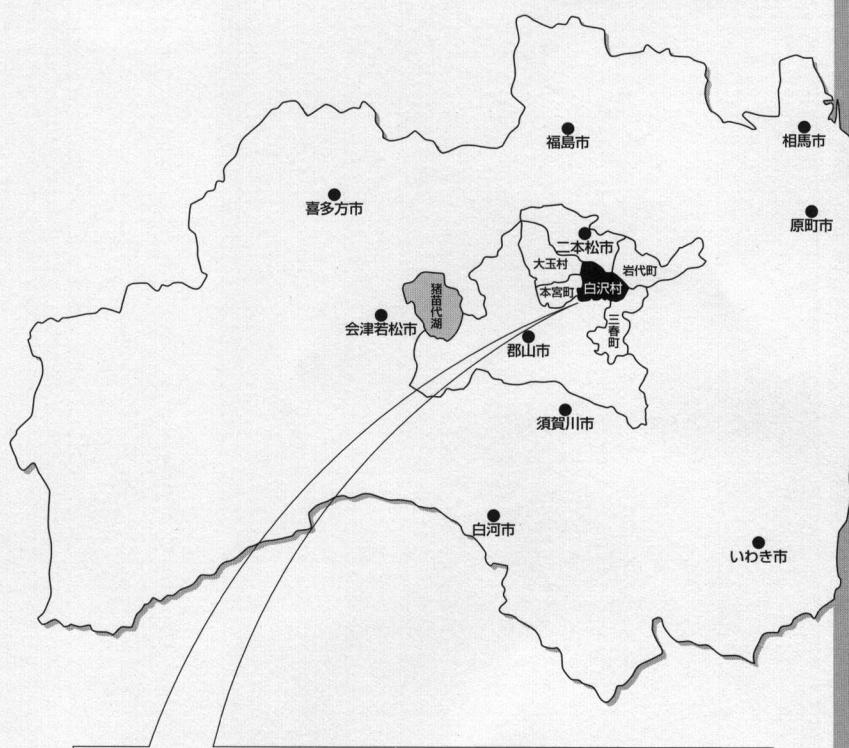
白沢村は福島県のほぼ中央にあり、東北地方南部の母なる川ともいべき阿武隈川に沿っています。北西は昔から詩や和歌にもうたわれた安達太良山を望むなどらかな丘陵地にかこまれています。村の平均標高は約300メートルと割合高く、そのため霜や寒波、日照りなどの影響を受けやすい地勢ですが、土地が肥沃なので米や畜産、野菜、椎茸、果樹などの複合経営に適しています。また

村の面積の約三十五パーセントを占める山林は、白沢村の重要な林業資源であるとともに、豊かな自然環境を形成しています。

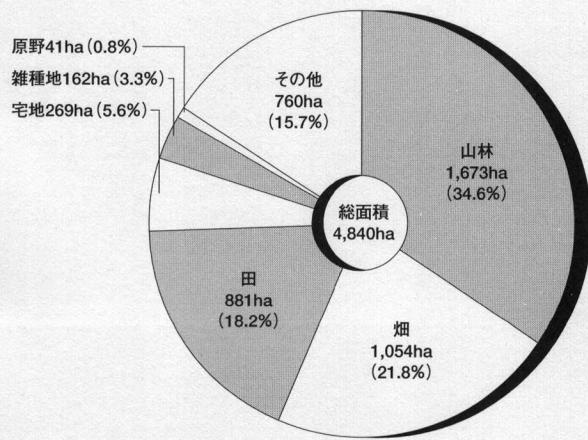


## 【白沢村の位置】

福島県の中通り地方の北部、安達郡の南端にあって、東經 $140^{\circ}31'$ 、北緯 $37^{\circ}33'$ に位置し、東西9.25km、南北7.88km、面積48.40km<sup>2</sup>、周囲42kmと比較的まとまった村域を形成しています。そして東は田村郡三春町、南は郡山市、西は本宮町、北は二本松市と岩代町にそれぞれ接しています。



## ■地目別土地面積



(資料:平成11年度 土地概要調書)

